

GNH(国民総幸福)シンポジウム

日本社会の未来像

ーローカリズムからの提案ー

基調講演・鼎談

内山 節(哲学者)

田 恩伊(韓国 神戸大学大学院 元研究員)

オリヤンハイ・ムルン(内モンゴル 千葉大学大学院)

平成三十年 十一月六日(火) 於 中野サンプラザ

シンポジウム 十三時三十分〜十七時 懇親会 十七時十分から十九時まで

主催 公益財団法人庭野平和財団

参加費 シンポジウム・懇親会ともに不要

参加お申込み 庭野平和財団ホームページから

公益財団法人庭野平和財団

2018年度 GNH（国民総幸福）に関するシンポジウムのご案内

1. 開催趣旨：

2008年の第1回と第2回のシンポジウムでGNH（国民総幸福）の考え方を紹介し、日本社会におけるGNHの事例報告をした。さらに第3回シンポジウムで、GNHの実践例としての地元学、とくに熊本県水俣市での活動を紹介した。東日本大震災のあった2011年の第4回シンポジウム以降、日本社会の新しいパラダイムを“むら”から発想するローカリズムと、その議論を深めるためのヒントとなる取組みを紹介してきた。

本年10回目を迎えるシンポジウムでは、アジアにおけるローカリズムに視野を広げ、韓国とモンゴルから問題提起をし、日本社会の未来を語るための新しい思想を探る機会としたい。

最初に哲学者の内山節氏から基調発題を頂き、さらに韓国とモンゴル出身のリソースパーソンを交えた鼎談で議論を深めたい。

2. 日 時：2018年11月6日（火）13：30～19：00

（＊ 開場 13時、シンポジウム 13:30～17:00、懇親会 17:10～19:00）

3. 会 場：中野サンプラザ (www.sunplaza.jp 中野区中野 4-4-1)「フォレストルーム-15階」

4. テーマ：「日本社会の将来像-ローカリズムからの提案」

5. プログラム：(予定)

(敬称略)

13：30 開会挨拶

13：35 基調発題 内山 節

14：10 鼎談 I

内山 節

田 恩伊（韓国-神戸大学大学院研究員等を歴任。韓国済州島で活動）

オリヤンハイ・ムルン（内モンゴル - 2010年来日、千葉大学大学院在籍）

14：50 休 憩

15：10 鼎談 II

16：20 オープンディスカッション（参加者との質疑応答）

16：50 まとめ

17：00 閉 会

17：10 懇親会

19：00 終了

6. 参加費： 無 料

7. お申し込み：以下のURLにアクセスし「参加申込みフォーム」にご記入下さい。

<https://goo.gl/forms/DJH9zPKbnQRj0b7f1>

* 万一アクセスできない場合は、お手数ですが、「お問合せ先」のFAXあるいはメールあてに「ご氏名」「ご所属」「連絡先電話番号」「懇親会への参加ご希望の有無」をご記入の上、お送り下さい。

***なお、会場の関係で先着 50名様までとさせていただきます。何卒、ご了承ください。**

8. お問い合わせ先：

(公財)庭野平和財団事務局

担当：高谷 TEL：03-3226-4371 (FAX 1835) Email: info@npf.or.jp